

# L'aile d'Howl



今年も1年ありがとうございました！  
来年は岩手で全国大会があるよ！  
また楽しみな1年になりそうだね☆

**本年もライル・ドウルをご愛顧いただき  
ありがとうございました。**

【ライル・ドウル：ホウルの翼(仏語)】

2009年12月号



1

## ハンドボールキャラバン☆in 若葉小学校！！

約2年ぶりとなるハンドボールキャラバン。今回の訪問先は市立若葉小学校(編集長の母校です)！元気な6年生約80名を対象に、3回に渡って体育の授業でハンドボールを行ないました。初日はボールに慣れることを目標に、基本的な投げ方、捕り方を教えた後に様々なシュートのデモンストレーションを行い、最後は思い切りゴールに向かってシュートを打つ練習をしました。2日目は、フェイント→ドリブルからのシュートを練習し、その後ミニコートでゲームを行ないました。人数に合わせてコートを2面取りましたが、体の大きい6年生にはやはり物足りなかったようで、「もっと走りたい！」との声が聞かれました。また、ルールや位置取りについて(初めてだから当然なのですが)なかなか理解できず、特に女子生徒たちはボールに集まってしまう、広くコートを使ってプレーすることができませんでした。



それらを踏まえて、最終回ではフルコート1面で、学年全体の紅白試合を行ないました。男子4チーム、女子8チームを紅白に分け、それらの総得点で勝敗を競うというゲーム。寒い中順番を待っている生徒たちは大変かな、と思いつつ、プレーにも応援にも大いに盛り上がり、みんなハンドボールの楽しさを十分に満喫していたようでした。また、若葉小学校には少年団のメンバーも多く在籍し、中でもGKの勝沼くんはシュートセーブ率100%で周囲から大きな拍手を得ていました！普段からボールスポーツに親しんでいる生徒たちの中には、将来性豊かな人もたくさん見受けられ、是非とも中学校進学後の部活動にハンドボールという選択肢を加えてほしいなあと思いました！

若葉小学校では、引き続き学校の先生のもとでハンドボールの授業を行なうとのことですし、また機会があれば出張授業を行ないたいと思っています。また、例年どおりであれば、来年2月頃にも花巻市協会主催の冬季小学生ハンドボール教室が開催される予定です。たくさんの参加を期待しています！

今月号でこのライル・ドウルは発行開始から丸4年を迎えました。  
5年目のシーズンも岩手、そして花巻からハンドボールの情報を  
身近な視点で伝えていきたいと思っておりますのでよろしくお祈りします！

## 2009年の締めくくりは県総合選手権！



2009年を締めくくる岩手県総合選手権大会！社会人リーグの上位チームと高校ベスト8が岩手県の頂点を目指してぶつかりあいました！今回の目玉は、棄権した高校チームに代わって初出場となるJOC岩手県選抜！身長180cm代の選手を多数擁し、非常にスケールもスピードもある中学生チームがどこまで高校・一般チームと戦えるのか、大会前から非常に注目を集めていました。高校生の中には、修学旅行と重なったために2年生が不在のチームもあったようですが、その穴を埋めるべく経験豊富な3年生がコートに立つチームもあり、1年生とのコンビネーションで素晴らしいプレーを見せていました。

注目のJOC岩手県選抜は2日目に登場し、教員のマスターズメンバーが揃う岩手フェザントと対決！フェザントはベテランの巧みな技と長年のプレーで培ったボール回しで先輩の力を見せ付けます。しかし後半、体力的に勝るヤングチームは終盤の連続速攻でついに逆転。最後に走り勝った中学生たちが嬉しい初戦突破を飾りました。

そのJOCに先輩格を見せた富士大学、近年上昇傾向にある盛岡中央高校などが上位に進出しますが、ここで意地を見せたのが岩手教員クラブ。落ち着いたプレーで教員クラブは順当に決勝進出し、不来方高との対戦を迎えます。不来方高を率いる内記先生は、教員クラブのプレーヤーとして生徒たちにコート上で師匠としての威厳を見せたようでした！円熟味を増しつつもまだまだ動ける岩手教員クラブが、若い力にリードを許すことなく、2009年の締めくくりとして岩手県の頂点に立ちました。

一方女子は、インカレでも常連になりつつある富士大学が順当勝ちする中、盛岡二高、さらにそのOGチームである白梅三英美会を下して、高校界の女王である不来方高校が決勝に進みました。少数精鋭で戦う姿勢は変わらず、しかも2年生メンバーが不在の中、不来方高は必死に食い下がりますが、メンバーも充実している富士大学相手には一歩及びませんでした。富士大学が嬉しい県総合連覇を達成しました。



日曜日に行なわれた小学生部門では、U-10も加えた3部門で県内3少年団が激突！県南大会に続き男女アベック優勝を目指す花巻クラブジュニアは、いつもより広い(広く感じる?)コートのせい、2試合とも終盤に逆転されて負けてしまい、2大会連続でのアベック優勝にはなりません。現時点で、どのチームも総合力としては差がほとんどないと思われます。どこが勝ってもおかしくない！この戦いが大沼杯までうまくつながることを期待しています。

U-10の部ではもはやベテランの領域に入りつつある花巻クラブジュニアが圧倒的な強さで優勝！（1年生からやっている子もいます）今後の活躍も期待できますね！

また、今回は中島親子、西郷親子に続き、県協会事務局長の谷藤親子もペアレフェリーとして登場！他のヤングレフェリーとともに小学生の試合を運営していただきました！親子でレフェリー、憧れますね！これからも親子ペアが増えることを楽しみにしています！



L' aile d' Howl (ライル・ドウル)  
2009年12月号  
2009年12月25日 発行

発行：花巻市ハンドボール協会